



図-1 大阪市地球温暖化対策実行計画と条例の基本的な枠組みの関係

大阪市ヒートアイランド対策推進計画

条例の基本的な枠組み

○目標

平成 32(2020)年度までの計画期間内に年平均気温及び熱帯夜日数を現状以下にする。

○当面の重点的な取組 (①～⑥)

⑥市民、事業者、NPO等との協働

環境教育・学習の推進、民間の新たな技術開発の支援、近隣自治体との連携など

①人工排熱の低減

- ・建築物における省エネルギー・省 CO2 機器などの導入促進
- ・新エネルギー等の利用の促進
- ・公共交通機関の利用促進、環境にやさしい自動車利用の推進、次世代自動車の普及促進
- ・公共施設の省エネルギー・省 CO2 化

③緑化の推進

街路樹の整備・保全、民有地緑化の推進、民間建築物の緑化の推進、緑のカーテン・カーペットづくりの推進、市民が主体となった花と緑のまちづくりの推進

④水の活用

- ・ドライ型ミスト散布の普及促進、打ち水の普及の促進

⑤風の利活用

風に配慮したまちづくり

②道路や建築物等からの放熱の抑制

路面温度低減舗装の推進など

総則

目的、中期目標、大阪市・事業者・市民の責務とすべての主体の協働

2 地球温暖化対策等

○事業活動に関する地球温暖化対策等

○再生可能エネルギーの利用による地球温暖化対策等

○交通に関する地球温暖化対策等

○その他の地球温暖化対策等

◆温室効果ガスの排出量のより少ない製品等の使用等

◆緑化の推進

◆大阪市の率先行動

◆環境教育・環境学習

◆地域連携等の推進

図-2 大阪市ヒートアイランド対策推進計画と条例の基本的な枠組みの関係

大環境環施第 1422 号

平成 22 年 12 月 24 日

大阪市環境審議会

会長 榎村 久子 様

大阪市長 平松 邦夫



大阪市の温暖化対策に係る条例について（諮問）

標題について、次のとおり貴審議会に諮問しますので、調査審議を求めます。

記

大阪市の温暖化対策に係る条例について

(諮問理由)

大阪市ではこれまで、地球温暖化対策について、なにわエコ会議やなにわエコライフ事業などの普及啓発とともに、貴審議会からの答申に基づき、太陽光発電補助制度を創設するなどの取組を進めてきました。

こうした取組により、平成20年度における市域の温室効果ガス総排出量は平成2年度に比べて約15%の減少となっていますが、この間の部門別の排出量は、業務部門と家庭部門では増加傾向にあります。

大阪市は、平成22年11月に発表した「おおさか環境ビジョン（中間とりまとめ）」において、温室効果ガス排出量を平成32年度までに平成2年度比で25%以上削減することを目標としていますが、それには、業務部門、家庭部門での対策を含めた、更なる取組が必要となっています。

また、熱帯夜の日数も近年増加傾向にあり、ヒートアイランド対策への一層の取組も必要になっています。

こうした課題の解決には、普及啓発を中心とした対策だけでなく、現在の都市構造や産業構造、ライフスタイルを環境に配慮したものに転換するための実効性のある対策を強力に推進することが重要であり、大阪市を挙げて対策に取り組むルールとなる条例について貴審議会に諮問します。

大阪市環境審議会での審議経過

平成 22 年 12 月 24 日	第 27 回環境審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市の温暖化対策に係る条例について（諮問）
平成 23 年 1 月 21 日	条例検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・今後の進め方について ・条例の枠組みについて
平成 23 年 3 月 14 日	条例検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・事業活動における CO2 排出抑制・ヒートアイランド対策の推進について
平成 23 年 4 月 8 日	条例検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市役所の率先行動について ・市民による地球温暖化対策・ヒートアイランド対策について ・市民・事業者の取組の促進策について
平成 23 年 5 月 12 日	条例検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪商工会議所からの意見書について ・部会報告の取りまとめについて
平成 23 年 5 月 27 日	条例検討部会	<ul style="list-style-type: none"> ・部会報告のとりまとめについて
平成 23 年 6 月 10 日	第 28 回環境審議会	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪市の温暖化対策条例のあり方について（「条例検討部会」報告）

大阪市環境審議会 条例検討部会 委員名簿

	氏 名	職業名	位置付け
審議会委員	◎西村 伸也	大阪市立大学大学院工学研究科教授	学識経験者 (熱工学)
	宇田 吉明	大阪環境ネット	市民活動団体の代表者 (NPO関係)
	黒坂 則子	同志社大学法学部准教授	学識経験者 (環境法・行政法)
	藤田 香	近畿大学総合社会学部教授	学識経験者 (環境経済学)
専門委員	永村 一雄	大阪市立大学大学院生活科学研究科教授	学識経験者 (居住環境工学)
オブザーバー	槇村 久子	京都女子大学現代社会学部教授	学識経験者 (環境計画・農学)

◎は部会長

大阪市環境審議会 委員名簿

役職名	氏名	職業名	位置付け
会長	榎村 久子	京都女子大学現代社会学部教授	学識経験者 (環境計画・農学)
会長代行	福永 勲	元 大阪人間科学大学教授	学識経験者 (環境工学・水辺環境)
委員	伊瀬 敏史	大阪大学大学院工学研究科教授	学識経験者 (電力工学)
委員	市川 陽一	龍谷大学理工学部教授	学識経験者 (大気環境工学)
委員	宇田 吉明	大阪環境ネット	市民活動団体の代表者 (NPO関係)
委員	奥田 望	市民公募	公募委員
委員	黒坂 則子	同志社大学法学部准教授	学識経験者 (環境法・行政法)
委員	坂元 浩治	日本労働組合総連合会大阪府連合会	大阪市の区域内の公共的団体等の代表者(労働界)
委員	床田 正勝	大阪市会環境対策特別委員会委員長	大阪市会議員
委員	中川 元	大阪弁護士会	大阪市の区域内の公共的団体等の代表者(弁護士会)
委員	中野 加都子	神戸山手大学現代社会学部 環境文化学科教授	学識経験者 (環境工学)
委員	西川 ひろじ	大阪市会民生保健委員会委員長	大阪市会議員
委員	西田 賢治	大阪商工会議所	大阪市の区域内の公共的団体等の代表者(経済界)
委員	西村 伸也	大阪市立大学大学院工学研究科教授	学識経験者(熱工学)
委員	花田 真理子	大阪産業大学人間環境学研究科教授	学識経験者 (生活環境学)
委員	藤田 香	近畿大学総合社会学部教授	学識経験者 (環境経済学)
委員	三宅 一嘉	(社)大阪市工業会連合会	大阪市の区域内の公共的団体等の代表者(経済界)
委員	森本 公子	市民公募	公募委員
委員	矢野 隆子	(社)大阪府医師会	大阪市の区域内の公共的団体等の代表者(医師会)
委員	山口 克人	大阪大学名誉教授	学識経験者 (環境工学)